きょなん

町報　第437号
発行：鋸　南　町
編集：合併調整室
〒299-2192
千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458
☎0470-55-2111㈹
毎月１回
ホームページ：http://www.town.kyonan.chiba.jp/

12
2004



秋山智恵さん（左）・小澤恵美さん（右）

16代見返り美人が決まりました

第16回を迎えた見返り美人コンテスト。9人の美人が出場し、その美貌と知性を競いました。厳正な審査の結果、第16代見返り美人に小澤恵美さん（鋸南町）と秋山智恵さん（市川市）が選ばれました。お二人はこれから1年間、さまざまな場面で町のＰＲをお願いします。



第16回見返り美人コンテストの出場者

きょなんフォトニュース

善意の寄付

次の方から町へ善意のご寄付がありました。

川﨑　榮さん（芝台）
5万円　社会福祉寄付金

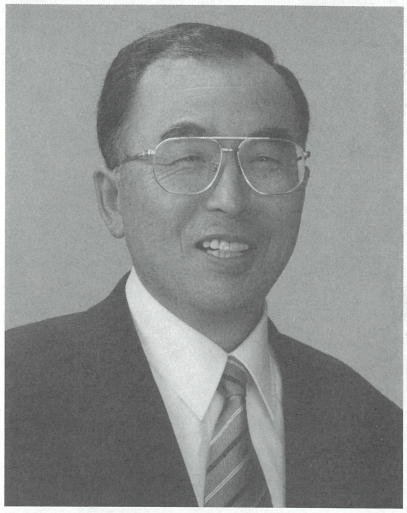
たくましい鋸南づくり 白石町政再スタート

町長選挙 白石治和氏が再任

鋸南町長選挙が21日に執行されました。投票は即日開票され、その結果、自律を目指していた前町長の白石治和氏が2人の候補者を抑えて再当選を果たしました。

今回の選挙の有権者数は男4117人、女4535人の計8652人。投票総数は6573票で投票率は76．8％でした。

再任を果たした白石町長は、22日に登庁。全職員を前に、「これからも住民の目線で公務に取り組んでほしい、人としての謙虚さをもって努力をしてもらいたい」と就任の挨拶がありました。



鋸南町長　白石　治和

引き続きガラス張りの町政を

このたび、鋸南町長として、引続き鋸南町政の重責を担うこととなりました。

私に与えられました責任の重大さをあらためて実感し、気持ちの引き締まる思いです。

もとより微力ではございますが、これからも皆様から寄せられました期待と信頼に答えるべく、鋸南町のため、町民の皆様のために一生懸命働かせていただく所存です。

さて、いま鋸南町は、地方分権の推進や三位一体の改革などにより、地域のことは地域自らが決定し実施するという地方自治本来の姿が求められているものと理解しております。

この様な激動の時、私は行政と議会が一丸となって真剣に取り組むことはもちろんのことでありますが、町民の皆様の輪の中から生まれる知恵や蓄積された技能を出していただくことが不可欠であり、町民の皆様と手を携えて、底力を秘めた「活気にあふれた町づくり」をさらに進め、どこにも負けない、「たくましい鋸南づくり」の実現を目指して努力してまいりたいと考えています。

どうぞ皆様の温かい御指導、御協力をお願い申し上げます。

見返り美人の里 笑楽の湯

毎月26日はお風呂の日。今月のお風呂は「ゆず湯」です。

今月は腰痛・冷え症の方におすすめの入浴法をご紹介します。

寒くなると、身体を温めようと熱いお風呂に入りたくなりますが、あまりお勧めできません。熱いお風呂に入ると身体の表面温度は上がりますが、すぐに冷めてしまいます。ややぬるめの温度のお風呂に半身浴でゆっくり入ることをおすすめします。

この時、肩が冷えないよう乾いたタオルをかけておくことを忘れないでください。時々肩までお湯につかり、半身浴、これを繰り返していると、身体の芯まで温まります。また、この入浴法ですと心臓に負担をかけずに入浴できます。

ゆず湯には、血行促進効果、冷え症や腰痛、美肌効果があります。ゆっくりとゆず湯につかり、一年の疲れを癒し新しい年を迎えませんか。

今月のお風呂大好き



堀江チイさん
「近所でよく利用しています。」

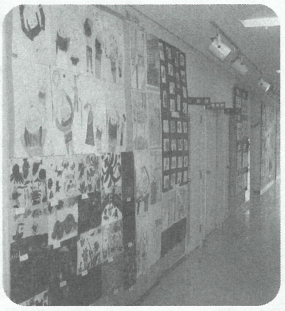
生涯学習 みんなで学ぼう

熱く燃えた文化祭

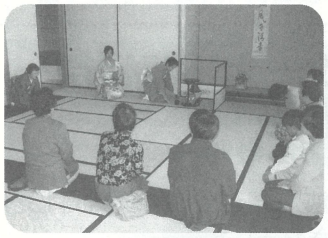
第44回 鋸南町文化祭
―生涯学習推進大会―

去る10月30日、31日の2日間、中央公民館で第44回鋸南町文化祭が開催されました。展示部門では陶芸や絵画、水墨画などの作品の他、小中学校の児童生徒の書道や美術作品が19のコーナーに分かれ多数展示されました。又、茶道、将棋、七宝焼きのサークルによる実演も、普段味わえない体験をしようと、大勢の参加者でにぎわいました。31日開催の芸能部門は、昨年に引き続き小中学校の子ども達の合唱、合奏で開幕し、日舞やダンス、コーラスなど70組の発表がありました。どの部門も参加者の皆さんが、日頃の成果を力いっぱい表現した熱い文化祭となりました。

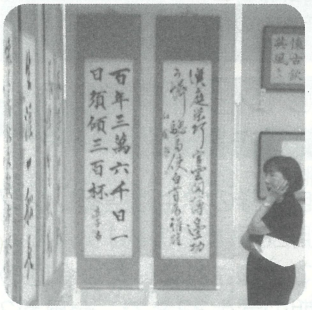
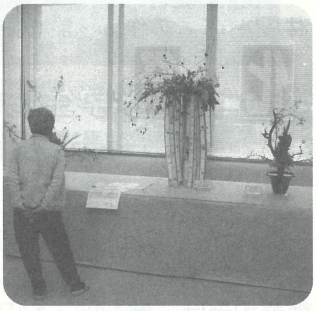


展示の部




実演の部







芸能の部












第10回 見返り美人絵画コンクール開催

町のシンボルである「見返り美人」を題材に、枠にとらわれない自由な発想で、自分なりの「見返り美人」を書いてもらうこのコンクール。毎年、ユニークで独創的な作品が数多く出品されています。第10回の今年は安房郡の他木更津管内の小学校6校から93点と中学校9校から101点の応募がありました。

厳正な審査の結果、鋸南町長賞には、小学校の部では林　陽介くん（佐久間小学校5年）中学校の部では能城香奈さん（鋸南中学校1年）の作品が選ばれました。

これらの作品は11月18日（木）～12月16日（木）まで中央公民館ロビーで展示されます。



鋸南町長賞
林　陽介くんの作品



鋸南町長賞
能城香奈さんの作品

第2回鋸南町スポーツの集い開催

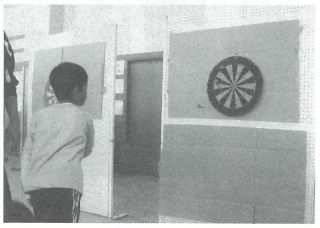
鋸南町B&G海洋センター、岩井袋運動場、堤ヶ谷ゲートボール場、町営弓道場の4箇所を会場に第2回鋸南町スポーツの集いが開催されました。

当日は爽やかな秋晴れのもと、幼児から高齢者までの延べ700名の町民が参加して、17種目のスポーツを楽しみました。









陸上自衛隊学生隊レンジャー訓練終了
帰還報告式を開催

毎年、恒例となった陸上自衛隊の学生隊空挺レンジャー訓練が、10月1日から同月28日までの約1ヶ月間、鋸南一中跡地を前線基地にして実施されました。今回の訓練参加者は、第146・147期の学生32名で、台風が2つも上陸し雨の非常に多かったこの時季に、野山や沢に分け入る過酷なものでしたが、無事全員帰還することができました。

報告式では、三島学生隊長、平田教育隊長から訓練の無事終了の祝辞があり、川名収入役からは「新潟県中越地震のような不測の事態に備え、この訓練を糧に今後の任務に励んでいただきたい」との言葉が掛けられました。

大日向学生長は答辞で、「厳しい訓練だったが、町民の皆様の暖かい支援と心癒される風景のお陰で頑張ることができました」と感慨深げに感想を述べ、町へ頼朝桜の維持管理にと目録が手渡されました。



りんごの木のオーナー収穫祭
辰野農協祭
―友好都市・辰野町―

友好都市辰野町でりんごの収穫祭と農協祭が11月13日（土）から14日（日）に開催されました。

今年で14回目を数える「りんごの木のオーナー制」は、袖ヶ浦市、館山市、和田町、白浜町、富山町、天津小湊町と鋸南町だけではなく広範囲の方から注文をいただき、本年度68本の申込みを頂きました。

今年は、台風が辰野町を直撃するなど収穫が心配されましたが、収穫時には小粒ながらも甘く蜜の入った真っ赤なりんごたちが、オーナーやその家族たちの訪れを待っていてくれました。初冬にしては温暖で汗を掻きながらりんごを頬張り収穫を喜びました。また、同日に開催された「辰野町農協祭」では、鋸南町から搬入された干物等の水産加工品の販売が行われ、「海の町鋸南」をアピールしました。



新潟県中越地震義援金について

10月23日に新潟県中越地震が発生し、被災した方への義援金に関し、広報にて呼びかけをしたところ、多数の団体から義援金の申し出がありました。

さらに、町内公共施設に設置致しました義援金箱にも多くの町民の皆様からご協力が得られましたのでご報告致します。

なお、個人で義援金を送られた方、ご協力ありがとうございました。

・市井原一番組	２０，０００円
・芝台区民	５５，４００円
・勝山小学校	６０，５４９円
・鋸南町議会議員	７５，０００円
・鋸南町区長会	５２，０００円
・鋸南町消防団	７０，０００円
・鋸南町職員労働組合	１６８，２２９円
・公共施設に設置された義援金箱の合計	８８，９０８円
合計	５９０，０８６円

上記の義援金を新潟県へ送金致しました。

つなげよう声のネットワーク

町民のみなさんの「声」をバトンタッチでつないで、友だちから友だちへ「声」のネットワークを広げていくコーナーです。

お尋ねする内容は、①仕事や趣味　②最近心に感じた事やうれしかったこと　③町政に望むこと　などです。次はあなたもネットワークの一員です。

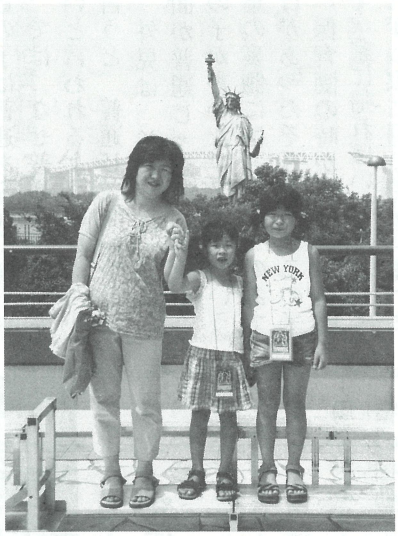
声のバトンタッチ（33）

①富津市の会社の託児所で保育士をしています。1歳から4歳までの子どもたちと毎日楽しく過しています。長狭街道を山中方面へと季節の移り変わりを感じながら通勤しています。もみじロードになっているので山はもみじでいっぱいです。たまに、猿の大群が道路を横断したりとビックリさせられることもあります。子どもたちのかわいい笑顔に囲まれ、頑張っています。

②子どもは3人います。３姉妹です。３女は、〝サーファーになりたい〟と言っています。泳げるようになるため、今、Ｂ＆Ｇのプールに通っています。将来はプロサーファーになるそうです。将来はおおきく…

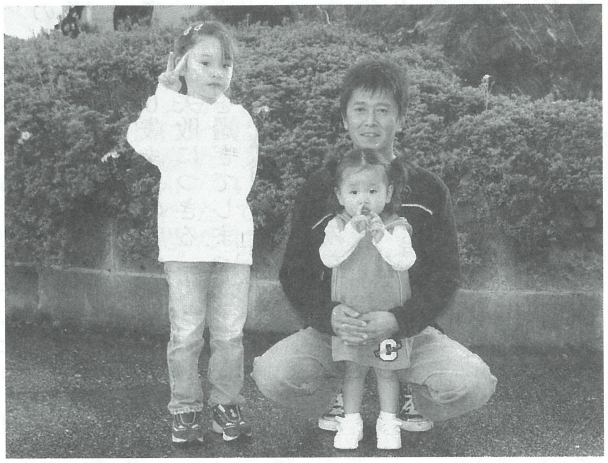
最近、ママさんバレーを始めました。日頃の運動不足解消に役立っています。皆さんと仲良く、いい汗をかいています。

③市町村合併問題で、町がこれからどの方向へ進むのか不安です。将来、子どもたちが胸を張って暮らせるような〝まちづくり〟を希望します。



網代　美由紀さん（大六区・保育士）

次回は鈴木　和子さん（大六区）へバトンタッチされます。



艫居　正悟さん（仁浜区・釣船業）

①十年程前に父より遊漁船業を引き継ぎました。操船と釣り方のみを修得して挑んだため、当初は沢山の壁に当たり、悩む事も多かったのですが、同業者の諸先輩方やお客様からそれ以上の事柄を学ばせて頂きました。これからもより多くの事柄を学び、常に成長して一人でも多くのお客様に満足して頂けるよう努力していきたいと思っています。

②先日、５歳の長女に「パパいつもありがとう」という手紙を貰いました。つたない文字で一生懸命書いた手紙に日々の疲れも癒されました。一歳半の次女は家に帰ると「パパー！」と一番に抱きついて迎えてくれます。家族と過す時間と家族の笑顔が、唯一無二のかけがえのない物と感じています。

③高齢者の方が住み良い町づくりはもちろんの事、将来を担う子どもたちの為にも公園や教育施設の充実・整備が行き届いた町であって欲しいと思います。

次回は福岡　圭一郎さん（内宿区）へバトンタッチされます。

ボランティア日記

「仁美会」踊りの会

代表　渡　一枝

私達、仁美会は勝山仁浜の母ちゃんグループの踊りの会です。今年も館山老人ホームに慰問に参りました。館山老人ホーム開設50周年記念で暑さの厳しい日でしたが、老人ホームの方たちの楽器演奏や私たちの踊り、最後は歌などホームの方も前に出て、一緒に汗を掻きながら手拍子などで大変盛り上り楽しく過しました。「また来て下さい」と声をかけられたり、毎年きまって「カッチャマの香りありがとう」とお礼書くださる方がいる事は、私たちにとって大変励みになります。

これからも、皆様に喜ばれる様な活動をしていきたいと思っております。



仁美会の方々

家庭教育通信 すくすく NO.41

【鋸南町教育の日行事】

鋸南町では教育の大切さやあり方について、町民の関心や理解を更に深め、個性と創造性のあるまちづくりを目指し「鋸南町教育の日」を定めています。尚、今年度は十一月二十日（土）に鋸南中学校で教育の日講演会を、海洋センターでは、水泳記録会と家族ふれあい交流事業を実施いたしました。

○教育の日講演会

教育の日が制定されてから三年目を迎えた今回の教育の日講演会では、『親としてどのように子どもと向き合えばよいのか、子どもとどのように信頼関係を築いていけばよいのか、大人は何をすべきか』について考える機会として、四年前にもご講演いただきました青少年育成コーディネーター（非行カウンセラー）の伊藤幸弘氏をお迎えし、『親が変われば子どもも変わる』（父親の役割・母親の役割）と題し、ご講演いただきました。

【伊藤先生のお話】

今の子どもたちは何を考えているのかわからないというが、私は、今の親が何を考えているのかわからない。今回の講演会では、なぜ、子どもたちが非行に走るのか、なぜ親の言うことが聞けなくなるのかなど、犯罪に至る原因について、まず話していきたい。何が起きるかわからない時代に何が必要なのかというと、地域が豊かで、人と人とが密着した地域であればあるほど人間は豊かになる。しかし、今は、人は人、他人は他人という考えの中で、他人を干渉しない代わりに、自分も干渉されたくないなどといった社会になってきている。悪さをしたら、誰かが叱っていた時代から、親しか叱らない時代になってきている。非行に走る原因は、0歳から6歳までの乳幼児期の子育ての失敗につきる。では、その時期を過ぎてしまった子については、「体当たり子直し」（伊藤幸弘著）の中の十九歳の少女が書いた手記を読みながら話をしたい。この子は、中学三年生の時に非行に走りました。「私は、両親と兄の4人家族で、平凡に育ちました。」という手記を少女は書いています。一般的に平凡に育った子は、非行には走りません。普通の子があぶないという報道がはやりました。でも、普通の子は普通あぶなくならない。では、なぜ普通の子があぶないと言われるようになったかと言うと、普通じゃないからです。外見は、普通に見えても、内面が普通じゃないからです。この子が書いた「平凡」という言葉の裏側には、両親へのあてつけがあったそうです。この子は、保育園の時から両親が共働きで、家に帰ればいつも一人で、少しずつ家に帰るのが「嫌」になってきました。ここが、もっとも大切なところで、深いところです。なぜ、「嫌」になるかというと、それは寂しいからです。子育てをするうえで、一番大切なことは、子どもの性質を知ること。その子が、元々寂しがりやなのか、元々自立心が旺盛なのか、元々おとなしい子なのか、元々聞きわけがよい子なのかなどといった子どもの性質を知ることです。そして、子育ての中で、一番育てにくいのは、元々寂しがりやの子だと思います。なぜならば、寂しがりやの子の反面には、優しい性分をもっているからです。（来月号へ続く）



伊藤幸弘先生

教育委員会　生涯学習係
（☎五五―二一二〇）

健康通信

「発作性頻脈」

動悸とは心臓の拍動を自覚することで、これには三つの場合があります。ひとつは心臓の拍動が強くなったときで、たとえば走ったあとや緊張したとき、二つ目は心臓の拍動のリズムが不規則になったとき、二つ目は心臓の拍動のリズムが速くなったとき（頻脈）です。

頻脈には二種類あります。ひとつは徐々に速くなり、治るときも徐々に正常化する場合で、これは健康な人でも運動や精神的緊張によって生理的現象としておこります。もうひとつは何かがきっかけとなって突然心臓の拍動のリズムが速くなり数分から数時間続いて突然元に戻るものです。後者は不整脈という病気の一種で、発作性頻脈といいます。

発作性頻脈はそれがおきる場所によって、上室性と心室性の二つに分類されます。ときどき激しい動悸に襲われるが、一分くらいで治まるような場合の多くは、「発作性上室頻脈」といわれるものです。これは、心臓を構成する筋肉のわずかな異常が原因でおこりますので、発作が出ていないときに心電図をとっても診断できないことがあります。発作性上室頻脈の場合は月に1～2回の発作が、短時間で自然に停止するようならあまり心配することはありません。ただし、発作が頻繁に起こり、苦痛を感じたり、日常生活に支障があったりする場合は、異常な心筋部分を焼灼するアブレーションという治療法があります。

発作性上室頻脈以外の発作性頻脈の場合は、心筋梗塞や心不全など生命に危険を及ぼす病気が潜んでいることが多いので自己診断は危険です。不整脈が認められた場合はホルター（長時間）心電図検査などで、発作がおきているときの心電図を記録する検査を受けましょう。

（保健福祉課　保健係）

歴史資料館

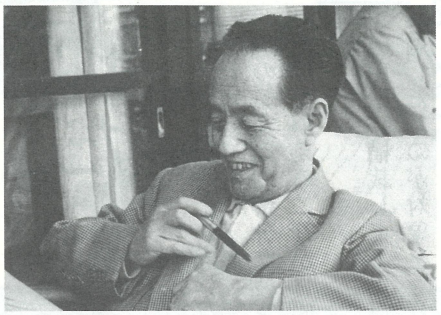
●連載149

西条八十の初恋（続）

お幸ちゃんとの再会

横須賀で運命的な再会をした八十とお幸。さらに文章は続きます。

「お幸ちゃんは、ぼくを見てびっくりした。さっそく浴衣を着ると、ぼくを誘っておもてへ行こうとした。暑い路をさんざん歩いてきたので、ぼくはその家でひと休みし、せめてサイダーでも飲みながら、お幸ちゃんと久しぶりにいろいろ話をしたいとおもった。だが、そういうと、お幸ちゃんはけわしい顔つきをして、



西条八十

『こんなところ、あなたのくるところではありません』

と、姉のようにぼくをしかった。

ぼくたちは、横須賀のせまい通りを、水一杯飲まず歩きぼくは東京行きの汽車に乗せられてしまった。その間お幸ちゃんは、自分の変わった身の上については何ひとつ語らなかった。ただ、浜辺でいっしょに遊んだ思い出を話すときだけ、むかしに変わらぬ愛らしいえくぼを見せた。

別れてから、便りはなかったが、毎年初夏になると、安房名物の南無谷びわの小さな籠を送ってくれた。そのうちに月日が流れ、ぼくらの消息はお互いわからなくなってしまった。

ぼくは汽車の窓から保田の町をながめ、もう六十を越したであろうお幸ちゃんが、はたして、いま、この町に帰り住んでいるかどうかをじっと考えていた。初夏の海は心なく輝き、小さな駅には背の高い蜀葵の花が赤く、磯風にゆれていた。」

歌を忘れたかなりや

まるで青春映画のような八十の淡い初恋の物語です。お幸ちゃんは、当時、出口半三家の娘で、のちに保田駅前の旅館加都満のおかみさんとなった三瓶幸さんです。

八十は二十歳頃より、詩人になろうと詩の創作に没頭します。しかし、父の死後に傾いた家運の立て直しに悪戦苦闘、職業を転々としながら、思うように詩の創作ができない自分に苦しんでいました。

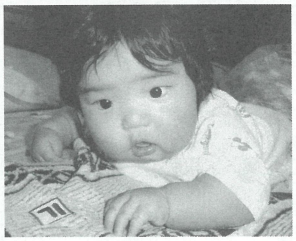
そんな時、思い出されるのが、保田での思い出。そしてお幸ちゃんの愛らしい笑顔だったのかも知れません。

大正七年（一九一八）、新しい児童文学の発展を進める鈴木三重吉が主宰する児童雑誌『赤い鳥』に、二十六歳の新人無名の八十の詩が掲載されました。「かなりや」です。翌年、その詩に曲がつけられまたたく間に、日本の子供たちの間に広まり、今なお歌いつがれる童謡となりました。

八十が詩人として、世に出るきっかけとなった「かなりや」。歌を忘れたかなりやとは、辛い境遇に変わってしまったお幸ちゃんへの追憶がこめられていたのかも知れません。そう思って、もう一度、「かなりや」の詩を思い返してみてください。

［歴史民俗資料館・笹生浩樹］

わんぱく登場



遥（はる）　翔（と）くん（6か月）

〔戸田　誠さん　第1子　本郷上〕

実は僕、お母さんのおなかから少し早く出てきてしまったの。だから生まれた時の体重は少なめだったんだけど、その後ミルクをごくごく飲み、今では生まれた時の4倍くらいの体重になったかも。近頃離乳食っていうのもおいしくてもりもり食べてます。ママの力こぶが立派になるのが心配だけど、許してね。

特別展「四季のうつろい　江戸の花鳥画」開催

菱川師宣記念館では、12月21日（火）から2月13日（日）まで、特別展「四季のうつろい　江戸の花鳥画」を開催します。

江戸時代、中国からの影響を受けて、四季のうつろいを花や鳥、動物に託した詩情あふれる花鳥画が大流行しました。この展覧会は、日本情緒あふれるさまざまな画派の花鳥画を通して江戸の絵画芸術の神髄を紹介します。琳派、長崎派、円山四条派、狩野派から伊藤若冲、葛飾北斎など奇想な活躍をし、江戸絵画をになった代表的な絵師の作品ばかりを集めました。特に葛飾北斎の「雪松鷲図」は、明治以来、国外に流出していた幻の名画で、今回一〇五年ぶりに里帰りして初めて記念館で公開される貴重な逸品です。ぜひお見逃しなく。

問い合わせ　菱川師宣記念館　☎55―4061



「雪松鷲図」

12月10日（金）～31日（金）　冬の交通安全運動

桜だより

～剪定の仕方はどうするの～

桜の剪定は、余分な枝を切り樹形を整えることが目的です。

剪定は、植栽して1年以上経過したものが対象となります。ただし、生育不良で1m未満の苗は、全体の下半分の枝を剪定するようにしましょう。作業をする際には、必ず剪定バサミやノコギリを使用してください。

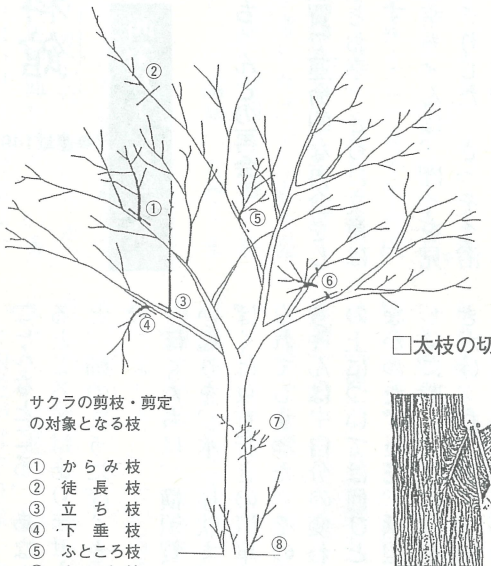
剪定の対象となる枝は左図のとおりです。

次に枝の剪定の仕方ですが、幹になるべく近い部分から幹に沿ってきれいな切断面となるよう剪定しましょう。

枝の付け根を、あまり残してしまうと、成木になってからも残ってしまい見た目も悪くなります。

皆さんも今年植栽した苗木は、次の冬に必ず剪定するようにしましょう。

□サクラの剪枝・剪定の対象となる枝

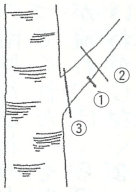


サクラの剪枝・剪定の対象となる枝

① からみ枝
② 徒長枝
③ 立ち枝
④ 下垂枝
⑤ ふところ枝
⑥ さかさ枝
⑦ 胴吹枝
⑧ ひこばえ

□太枝の切り方

太枝を切る位置



太枝の切り方の手順

枝を切る手順
1. 切る枝の下側に約1/3程切れ目を入れる ①
2. 上から枝を切り落とす ②
3. 幹に沿って切り口が平らになるように再度切る ③
4. 樹皮や形成層部分をカッターできれいにする
5. 切り口に癒合剤を塗り、切り口処理を行う。

B&G NEWS

◇**温水プール開館時間** 10時～21時
12時～13時及び17時～18時は休憩

◇**休館日** 月曜日

◇**プール使用料料金**
（町民） 小中学生 150円・一般 300円
※幼児は無料



≪鋸南町B＆G海洋センター水泳教室紹介≫

☆選手・育成コース☆

練習日時…火・金曜日 19：00～20：30
対 象 者…小学生・中学生
練習内容…4種目の総合練習を行い、泳法の習得と記録の向上を目指します。現在は小学1年生から6年生までの男女11名が参加。厳しい練習を頑張っているかいがあって、自己記録がずいぶん更新されました。君もチャレンジしてみませんか？

◇**問い合わせ** 鋸南町B＆G海洋センター ☎55－4411

あの子もこの子もきょなんの子 おめでとう （10月26日から11月25日迄の届け分）



赤ちゃん	生まれた日	両親の名前	地区	わが子へのメッセージ
☆松尾 駿佑（しゅんすけ）くん	平成16年10月25日	武志・香苗（第2子）	中原	元気でたくましく育ってね。
☆津野 陽生（はるき）くん	平成16年10月26日	澄人・一穂（第1子）	本郷	太陽のようにあったかい人になってね。
☆奈良田圭亮（けいすけ）くん	平成16年11月10日	尚人・真弓（第2子）	中佐久間	産まれてくれてありがとう。お兄ちゃんと仲良くね。
☆金木 勇太（ゆうた）くん	平成16年11月17日	忠俊・智美（第1子）	中佐久間	人に優しく、明るく元気な子に育ってね。

※掲載を希望しない場合は、出生届提出時に申し出てください。

写真さしあげます

広報に掲載した写真さしあげます
一部希望に添えない場合もあります

◇合併調整室広報係
☎55－4803

人の動き

世帯数	3,754世帯	（－ 1）
人口	10,273人	（－11）
うち男	4,939人	（－ 4）
女	5,334人	（－ 7）

11月1日現在 （前月比）

編集後記

第44回鋸南町文化祭が開催され、その取材にいきました。土曜日はあいにくの天候でしたが、一年間の活動発表の場とあって公民館には生涯学習に熱心な方が大勢集まりました。

日曜日は天候に恵まれ、芸能の部では、皆さんの一生懸命な姿が印象的でした。

私も何か趣味を持とうと思いますが、これまでやっていない事にチャレンジすることは中々できないものです。生涯の趣味について考えさせられた一日でした。（K）